

令和4年度

第4回 帯広市地域公共交通活性化協議会（書面協議）次第

令和4年9月7日

1 議事

【報告事項】

報告第1号 帯広市地域公共交通計画策定調査業務 委託事業者について

【協議事項】

議案第1号 帯広市地域公共交通計画策定調査業務 実施計画及びスケジュールについて

《配付資料》

資料1 構成員名簿

資料2 協議事項説明書

資料3 帯広市地域公共交通計画策定調査業務 実施計画書（案）

令和4年度 帯広市地域公共交通活性化協議会 構成員名簿

所 属	職 名	氏 名	備 考
北海道大学大学院 公共政策学連携研究部	教授	岸 邦宏	アドバイザー
十勝バス株式会社	取締役執行役員 事業本部長	長沢 敏彦	
北海道拓殖バス株式会社	業務部長	小森 明仁	
大正交通有限会社	代表取締役	道見 誠一	
毎日交通株式会社	専務取締役	千葉 和也	
北海道旅客鉄道株式会社 釧路支社 帯広駅	駅長	石崎 雅史	
十勝地区バス協会	事務局	近藤 薫	
十勝地区ハイヤー協会	専務理事	塚本 俊二	
帯広市町内会連合会(住民代表)	副会長	齊藤 雅俊	
北海道運輸局 帯広運輸支局	首席運輸企画専門官	酒井 啓友	
北海道地方交通運輸産業労働組合協議会 十勝地区交通運輸産業労働組合協議会	議長	久保 真司	
北海道 十勝総合振興局 地域創生部 地域政策課	主幹	山田 貴弘	監査
帯広開発建設部 道路計画課	課長	大江 祐一	
帯広警察署 交通第一課	課長	桐山 知彦	
帯広市 都市環境部	部長	和田 亮一	会長
帯広市 経済部観光交流室	室長	加藤 帝	
帯広市 学校教育部教育総務室	室長	村木 章純	
帯広市 市民福祉部地域福祉室地域福祉課	課長	永田 敏	
帯広市 市民福祉部福祉支援室介護高齢福祉課	課長	佐藤 克己	
帯広市 経済部商業労働室商業労働課	課長	鳥本 貴敬	
帯広市 都市環境部環境室環境課	課長	西島 新一	

協議事項説明書

1 報告事項

(報告第1号) 帯広市地域公共交通計画策定調査業務 委託事業者について

- 前回の協議会において、計画策定の検討にあたり必要となる基礎データなどの調査を行うため、十勝・帯広地域における交通実態に精通するとともに、十勝地域における調査業務の実績がある事業者調査業務を委託することでご承認をいただいております。
- これを踏まえ、地域特性の分析・整理や公共交通、移動手段の調査・分析に加え、当協議会における計画策定作業に対する各種支援を実施可能な専門的知識・技術を有するとともに、帯広・十勝地域における交通調査業務を受託した実績のある事業者を事務局において3者選定の上、指名競争入札方式により、「一般社団法人北海道開発技術センター」様に業務委託することに決定いたしましたので、ご報告いたします。

2 協議事項

(議案第1号) 帯広市地域公共交通計画策定調査業務 実施計画及びスケジュールについて

- 資料3「帯広市地域公共交通計画策定調査業務 実施計画書(案)」をご覧ください。

前回の協議会においてご承認いただきました「帯広市地域公共交通計画策定調査業務委託 実施内容(案)」(前回資料5)に基づき、実施計画案を作成しています。
- 実施計画書案3～10ページでは各調査項目における調査方針や具体的な調査実施手順などの調査実施内容の詳細について記載しています。

このうち、6ページ「市内路線バスOD調査」及び7ページ「市内路線バス乗降調査」における調査対象路線の選定の考え方について補足説明いたします。

本調査の調査対象路線は、いずれも令和3年度に十勝地域公共交通活性化協議会で実施された「十勝地域公共交通利用実態等調査」における調査対象外の市内運行路線であり、運行の効率化に向けた検討のための基礎資料の収集を目的として選定したものです。

- 11 ページでは、調査事業にかかるスケジュールについて記載しています。

各種調査のうち、冬期の路線バス乗降調査と地域住民向けのワークショップを除き、9月中に調査を実施し、11月下旬に予定している協議会での中間報告に向けた調査結果の分析・取りまとめを10月中に行うこととしています。

また、地域住民向けワークショップは11月下旬、冬期の路線バス乗降調査は12～1月の降雪後の実施を予定しており、2月に開催予定の協議会において調査結果の報告を予定しています。

- 12 ページでは、計画策定に向けた全体スケジュールを記載しています。

調査と並行して、事務局にて計画素案の作成作業を行い、11月下旬予定の協議会において、調査結果中間報告を踏まえた計画の課題・基本方針・施策の方向性について協議いただきたいと考えております。

この協議結果を踏まえ、2月予定の協議会において計画原案について確認・協議を行い、パブリックコメントや帯広市議会でのご意見等を踏まえ、令和5年7月頃に開催予定の協議会にて計画最終案について確認・協議を行った上で、令和5年9月の計画策定を予定しています。

【回答書記載事項】

以上、報告事項に対するご意見等、及び協議事項に対する承認または不承認並びにご意見等について、別紙回答書により9月15日（木）までにご報告くださいますよう、よろしくお願いたします。

帯広市地域公共交通計画策定調査業務 【実施計画書】

令和4年9月
帯広市地域公共交通活性化協議会

1. 業務概要

業務名称 帯広市地域公共交通計画策定調査業務

目的 地域公共交通の活性化及び再生に関する法律第5条第1項に掲げる「地域公共交通計画」となる「帯広市地域公共交通計画」（以下、「交通計画」という。）の策定に向けて、帯広市内における公共交通の利用実態など、計画策定にあたり必要となる基礎的データを調査・整理するとともに、帯広市地域公共交通活性化協議会（以下、「協議会」という。）において実施する計画素案作成作業を支援し、円滑な交通計画策定を図る。

業務実施場所 帯広市

履行期間 令和4年8月1日（月）～令和5年3月31日（金）

発注者 帯広市地域公共交通活性化協議会

受注者 一般社団法人北海道開発技術センター

2. 業務実施項目

- (1) 帯広市の概況整理
- (2) 公共交通網の現状調査
- (3) 公共交通の利用実態調査
- (4) 地域公共交通計画取りまとめの支援
- (5) 打合せ協議

3. 業務フロー

phase1

調査設計フェーズ

～既存課題等を整理しつつ実地調査の設計を行う

phase2

調査実施フェーズ

～利用実態調査等を実施する

phase3

分析とりまとめフェーズ

～調査結果や既存資料に関する分析とりまとめを実施する

phase4

計画策定支援フェーズ

～分析結果を踏まえながら計画策定について支援を実施する

phase5

afterフォロー

～必要に応じて計画確定までフォローを実施する

4. 実施内容詳細

4-1 帯広市の概況整理

(ア) 既存資料・
データの収集・整理

・ 住民基本台帳等の既存データに基づいて地域の概況・課題を整理

～10月上旬

(イ) GIS分析

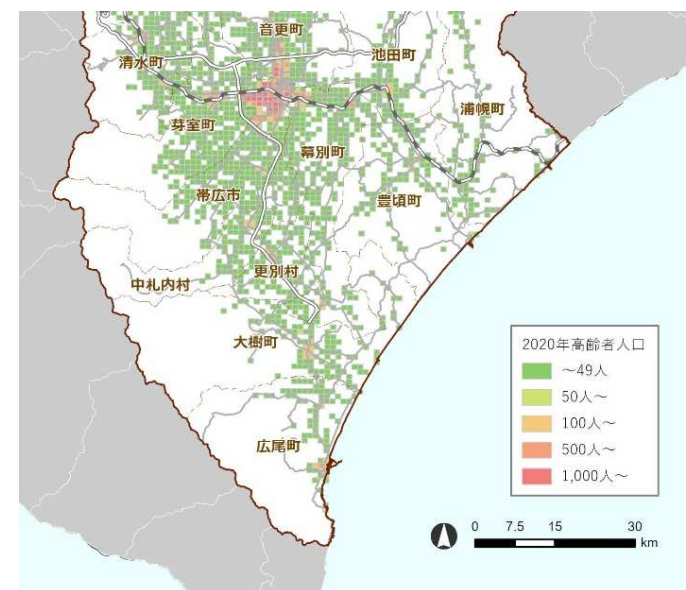
・ GISを用いて地域メッシュ統計等のデータに基づいて地域の概況・課題を整理

～10月上旬

【調査方針】

- ・ 11月協議会に向けてデータ収集・分析を進める
- ・ 自治体が保有する既存資料やオープンデータに基づいて分析
- ・ 特に人口については、**年齢層と分布**を踏まえたGIS分析を実施

→ **基礎データとしてとりまとめるほか、
高齢化と人口の張り付き等から重点エリアを見える化**



分析イメージ➡

4. 実施内容詳細

4-2 公共交通網の現状調査

(ア) 市内交通機関における運行状況の整理	・ 路線バス、都市間バス、空港連絡バス、デマンド型交通、タクシー、JR、スクールバス及び福祉輸送の運行状況の調査・把握・整理	～10月上旬
(イ) 車両台数及び車両設備等の整理	・ 上記交通機関の車両台数・設備等の調査・把握・整理	～10月上旬

【調査方針】

- ・ 11月協議会に向けてデータ収集・分析を進める
- ・ 運行状況、車両台数・設備に加えて、人的リソース（運転手状況）についても調査把握
- ・ 調査方法は以下3点を主として実施する
 - ①令和3年度十勝地域公共交通調査等業務のデータを活用
 - ②交通事業者ホームページにて確認
 - ③交通事業者や自治体への確認（メール等で依頼→回答用紙への記入）

→基礎データとしてとりまとめる他、特に人的リソースの将来状況の課題を見える化

スクールバス、福祉輸送については既存資料なし
→市関係部署へ要調査

4. 実施内容詳細

4-3 公共交通の利用実態調査

(ア) 市内交通機関の現況調査	・ 以下7項目の調査実施 ①路線バスの利用実態及び収支状況 ②都市間バス・空港連絡バスの利用実態及び収支状況 ③デマンド型交通の利用実態及び収支状況 ④市内タクシーの利用実態 ⑤JRの利用実態 ⑥スクールバスの利用実態 ⑦福祉輸送利用実態	～10月上旬
-----------------	--	--------

【調査方針】

- ・ 11月協議会に向けてデータ収集・分析を進める
- ・ ①～⑤については広域事業データを活用+最新年度データを収集

→基礎データとしてとりまとめ

①路線バス	
②都市間バス・空港連絡バス	・ 交通事業者へデータ提供を依頼 (運行系統別輸送実績報告書等)
③デマンドバス	
④市内タクシー	・ 帯広ハイヤー協会へデータ提供を依頼
⑤JR	・ JRへデータ提供を依頼 (主要駅のみデータあり)
⑥スクールバス	
⑦福祉輸送	・ 市関係部署へデータ提供を依頼

4. 実施内容詳細

4-3 公共交通の利用実態調査

(イ) 市内路線バス OD調査

・以下の市内路線バス3路線のOD調査実施
①水光線 ②畜大線 ③自衛隊稲田線

9月下旬調査実施
～10月上旬とりまとめ

【調査方針】

・11月協議会に向けて（1）調査設計・準備、（2）調査実施、（3）分析とりまとめ、を進める

①水光線

- ・平日3日実施（月・水・金）※同週に実施
- ・全便対象
- ・調査員による聞き取り調査

②畜大線

- ・平日1日実施（火想定）※①と同週に実施
- ・全便対象
- ・調査員によるビンゴ式調査票配布回収

③自衛隊稲田線

- ・平日1日実施（木想定）※①と同週に実施
- ・全便対象
- ・調査員によるビンゴ式調査票配布回収

調査項目案

- ・基本属性（年齢・免許等）
- ・利用目的
- ・利用頻度
- ・乗降前後の移動手段
- ・他の移動手段状況
- +ダウンサイジングへの意向（水光線のみ）

→基礎データとしてとりまとめるほか
課題分析や施策方向性検討に活用

※水光線は後述（ウ）のセンサーデータ取得が困難なため、
代替手段として冬期のOD調査も実施（月・水・金いずれか1日のみ実施→聞き取り調査）

4. 実施内容詳細

4-3 公共交通の利用実態調査

(ウ) 市内路線バス
乗降調査

・市内路線バスの乗降センサー・運賃箱等を活用した利用実態調査実施
①一中・療養所線 ②畜大線 ③自衛隊稲田線

9月下旬調査実施
1月中旬調査実施

【調査方針】

・11月協議会に向けて秋期調査実施、2月協議会に向けて冬期調査実施

→基礎データとしてとりまとめるほか
課題分析や施策方向性検討に活用

	事業者	データ取得方法	データ範囲	実施時期	分析内容
①一中・療養所線	北海道拓殖バス	運賃箱データ	2週間データ	秋期及び冬期	バス停別乗降数 OD分析
②畜大線	十勝バス	センサーデータ	平休各1日	秋期及び冬期	バス停別乗降数
③自衛隊稲田線	十勝バス	センサーデータ	平休各1日	秋期及び冬期	バス停別乗降数

4. 実施内容詳細

4-3 公共交通の利用実態調査

(エ) 帯広厚生病院
及び帯広駅周
辺における路
線バス利用実
態調査

- ・ 帯広厚生病院・帯広駅周辺における施設利用者等の路線バス利用実態を調査・把握

～9月下旬調査実施

【調査方針】

- ・ 11月協議会に向けてデータ収集・分析を進める
- ・ 広域事業データに基づいて分析を実施

新規調査

① 帯広厚生病院における路線バス利用実態調査

- ・ アンケート（または聞き取り式）調査票を設計
- ・ 市職員による現地調査を実施（事業外）
- ・ 調査データを分析

過年度データ活用

② 帯広駅周辺における路線バス利用実態調査

- ・ 過年度の広域事業データを活用
 - ODビンゴ調査票の「乗降前後の移動手段」の項目から路線バスとJRとの乗り継ぎを把握
 - その他、帯広駅前での乗降客の特性を整理

→ 基礎データとしてとりまとめるほか課題分析や施策方向性検討に活用

4. 実施内容詳細

4-3 公共交通の利用実態調査

(オ) 住民ワーク
ショップ

- ・市内2地域での路線運行効率化・利便性向上等を目的とした住民ワークショップを実施
 - ①水光線沿線エリア
 - ②一中・療養所線（国道38号以北）エリア

11月実施

【調査方針】

- ・他の調査内容を踏まえて議題を設定（11月中旬～下旬想定）

手順1) エリアごとにテーマを設定

- ・水光線：ダウンサイジングに向けた意見収集
- ・一中・療養所線：通院（厚生病院）に関する意見収集

手順2) 募集方法の設定

- ・キーマンへの声掛けがベター
 - ※補助的に回覧板等で募集
 - ※水光線OD調査の際に直接声掛けも実施

手順3) 日程調整・開催方法検討

- ・現地開催
- ・11月中旬～下旬を想定

手順4) 資料作成

- ・他の調査内容に基づいて議題を設定
- ・意見交換に先立って行う情報提供資料を作成

手順5) 実施・とりまとめ

- ・感染症対策を十分に行いながら開催
- ・意見のとりまとめを実施

→ 具体的な利用者意見として整理するほか
施策方向性の検討材料とする

▶ 4. 実施内容詳細

▶ 4-4 地域公共交通計画取りまとめの支援

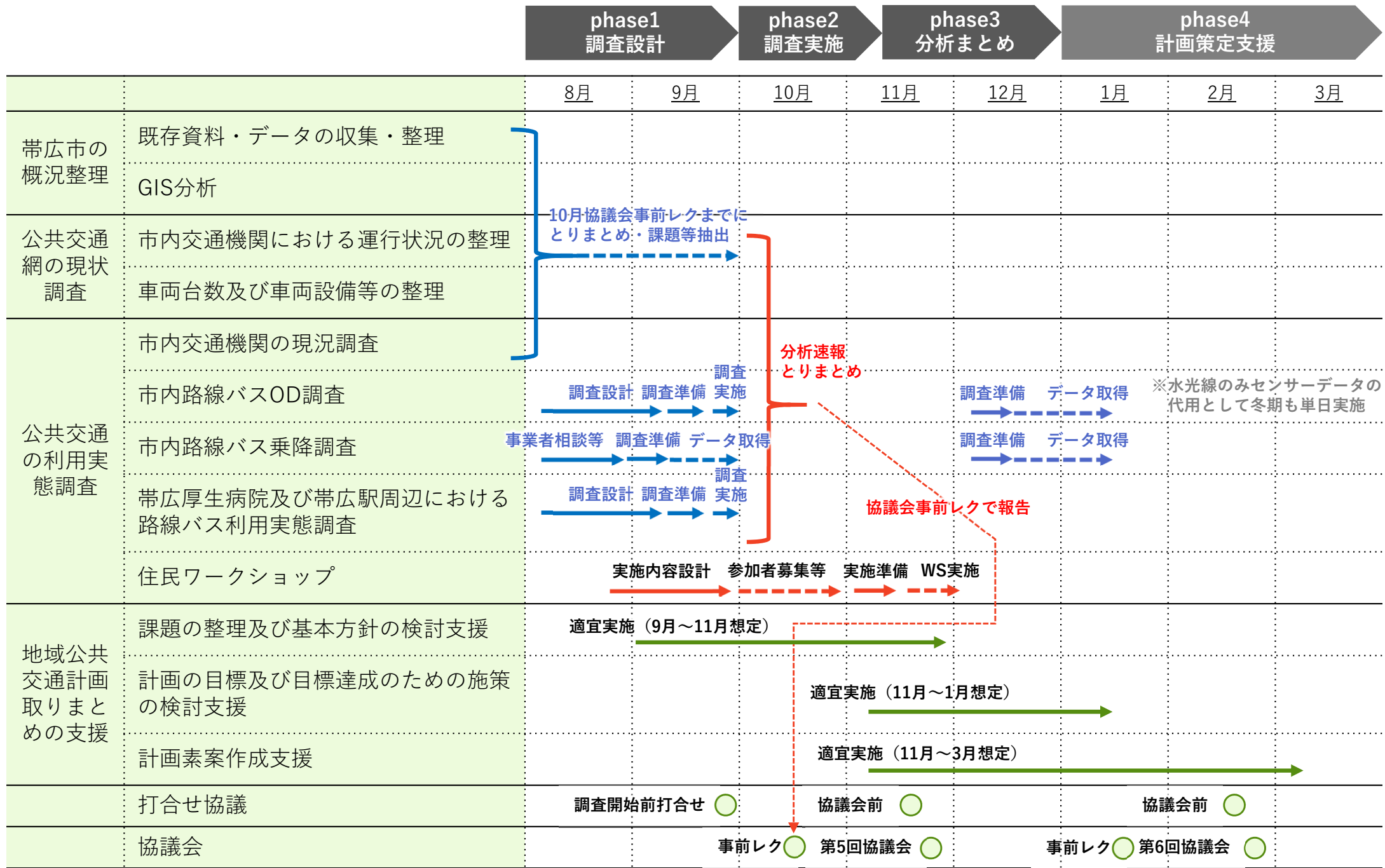
(ア) 課題の整理及び基本方針の検討支援		
(イ) 計画の目標及び目標達成のための施策の検討支援	・ 計画原案作成は市職員が実施 ・ 各段階にて助言等実施	～随時
(ウ) 計画素案作成支援		

▶ 4-5 打合せ協議

- ・ 基本回数は3回
- ・ その他、月1回程度の進捗共有を実施（オンライン可）

※このほか、協議会資料についても作成補助（調査報告資料等を協議会でも活用できる形で作成を進める）

5. 事業スケジュール



6. 計画策定スケジュール

